

科目名	校外研修 2							年度	2025
英語科目名	Off-campus Training 2							学期	後期
学科・学年	土木・造園科 2 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	石井尚樹	教員の実務経験		有	実務経験の職種		施工管理		
【科目の目的】 国内外の研修を通じ、実践的な技術を修得し、国際的な視点や建設現場での実践的な心構えを身につけることを目的とします。									
【科目の概要】 国内外の研修を通じて、実践的な知識や技術を修得します。									
【到達目標】 次のうちの 1 つを到達目標とする。①海外研修に参加し、集団行動における協調性、国際化社会における海外経験の重要性を理解する。②富士教育訓練センターの研修に参加し、建設現場で働く上で必要となる実践的な技術や心構えを理解する。									
【授業の注意点】 通常授業時間外に実施する。参加費用が別途必要となる場合があるので、注意すること。校外に出での研修となるため、基本的なマナーを厳守すること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	集団行動で指導的役割を果たし、文化的理解を深める	他者と協力し海外文化を理解する	集団行動に貢献する	集団行動に基本的に参加する	指導が必要				
到達目標 B	海外経験の重要性を深く理解し実践する	海外経験の重要性を理解する	基本的な理解ができる	理解が曖昧	理解に困難がある				
到達目標 C	建設現場で実践的な技術を自ら応用できる	技術を理解し応用する	基本技術を実施できる	理解はするが応用できない	技術理解が不足している				
到達目標 D	現場での心構えを自ら実践し指導できる	心構えを持ち行動できる	心構えの理解ができる	理解が曖昧	心構えの理解が不足している				
到達目標 E	全ての研修を通じて包括的な学習を達成できる	大部分を理解し応用できる	基本的な学習は達成できる	一部のみ達成できる	学習達成が困難である				
【教科書】 各研修による									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 参加の取り組みおよび報告書の内容をもって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

[illegible]